

技術の名称

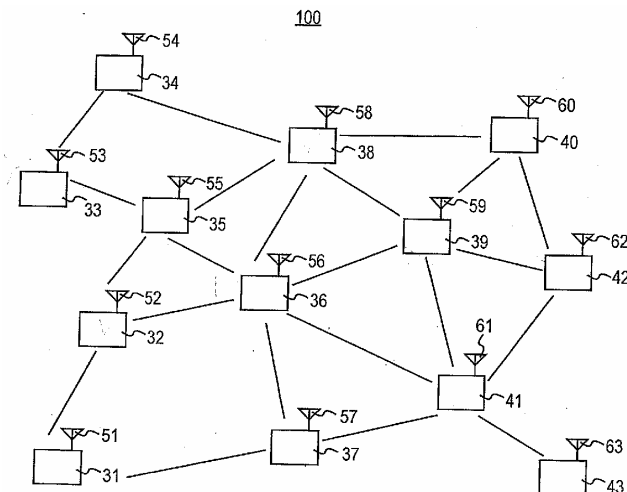
通信制御方式

適用分野

アドホックネットワーク、被災地での無線通信網、ITS車車間通信

- 目的 隠れ端末によるパケットロスの発生を抑制した通信制御方式を提供する。
- 効果 無線ネットワークでは、同一電波範囲内にある無線装置は同時にパケットを送信することができず、そのため隠れ端末の影響によってパケットロスが発生する問題があったが、本発明によれば、隠れ端末が検出されると共に、その隠れ端末の発生を抑制してネットワークを構築することができる。
- 技術概要 無線装置36は、周囲の無線装置32、35、38、39、41、37と通信可能な状況にあるが、それらの各無線装置から受信したハローパケットの受信強度に基づいて安定な電波環境において送受信される電波の最小強度以上の強度を検出するための閾値を決定し、無線装置36は、その閾値以上の受信信号強度を有するハローパケットに基づいてルーティングテーブルを作成し、その作成したルーティングテーブルを用いて無線装置32と39との間でパケットを中継し、無線装置36は、自己が受信したパケットのパケットロス率が予め定められたしきい値よりも大きいこと検出することによって無線装置32、39を隠れ端末として検出する。

■ 特記事項、図など



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 無線装置、それにおける隠れ端末の検出方法および通信制御方法
登録番号 :
出願番号 : 特願2006-266154 出願日 : 平成18年9月29日
公開番号 :
- 実施実績 ○有、無 ■ 提供形態 ○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
Tel 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp